

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【公表番号】特表2015-533010(P2015-533010A)

【公表日】平成27年11月16日(2015.11.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-071

【出願番号】特願2015-539623(P2015-539623)

【国際特許分類】

G 11 B 20/10 (2006.01)

G 11 B 7/003 (2006.01)

G 11 B 7/0045 (2006.01)

【F I】

G 11 B 20/10 3 1 1

G 11 B 7/003

G 11 B 7/0045 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月25日(2015.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光学テープ駆動システムであって、

合計n個の光ピックアップユニットを備え、光ピックアップユニットの各々は、同じ固定ユニットデータートを有し、特定の光学テープ速度で動作するように較正されており

コントローラとを備え、前記コントローラは、読み取可能データを含む論理ラップの各々について、前記論理ラップの内部のすべての物理トラックが読み取可能データを含むように、各々がnと前記固定ユニットデータートとの積よりも小さいいくつかの利用可能なシステムデータートのうちの選択された1つのデータートで、前記光ピックアップユニットの少なくともいくつかを介して前記光学テープに対して、前記論理ラップに読み取可能データを前記特定の光学テープ速度で書き込むよう構成される、システム。

【請求項2】

前記コントローラはさらに、前記選択されたシステムデータートと固定ユニットデータートとの商の補数に等しい数の光ピックアップユニットを非アクティブにして、前記選択されたシステムデータートを達成するように構成される、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記コントローラはさらに、隣接した光ピックアップユニットを非アクティブにするように構成される、請求項2に記載のシステム。

【請求項4】

前記コントローラはさらに、すべてのアクティブな光ピックアップユニットが互いに隣接するように、隣接した光ピックアップユニットを非アクティブにするように構成される、請求項2に記載のシステム。

【請求項5】

前記論理ラップの各々の内部の物理トラックの数は、アクティブな光ピックアップユニットの数に等しい、請求項4に記載のシステム。

**【請求項 6】**

前記コントローラはさらに、異なる数の前記光ピックアップユニットを非アクティブにして、前記利用可能なシステムデータレートの各々を達成するように構成される、請求項1に記載のシステム。

**【請求項 7】**

光学テープ駆動システムであって、

合計  $n$  個の光ピックアップユニットと、

コントローラとを備え、前記コントローラは、読み取可能データを含む論理ラップの各々について、前記論理ラップの内部のすべての物理トラックが読み取可能データを含むよう $n$ 個未満の物理トラックを有する前記論理ラップに読み取可能データを書き込むように構成される、システム。

**【請求項 8】**

前記光ピックアップユニットの各々は同じ固定ユニットデータレートを有し、前記コントローラはさらに、 $n$ と前記固定ユニットデータレートとの積よりも小さい選択されたシステムデータレートで読み取可能データを書き込むように構成される、請求項7に記載のシステム。

**【請求項 9】**

前記論理ラップの各々の内部の物理トラックの数は、前記選択されたシステムデータレートに基づく、請求項8に記載のシステム。

**【請求項 10】**

前記論理ラップの各々の内部の物理トラックの数は、前記固定ユニットデータレートに基づく、請求項8または9に記載のシステム。

**【請求項 11】**

前記コントローラはさらに、前記選択されたシステムデータレートと固定ユニットデータレートとの商の補数に等しい数の光ピックアップユニットを非アクティブにして、前記選択されたシステムデータレートを達成するように構成される、請求項8に記載のシステム。

**【請求項 12】**

前記コントローラはさらに、隣接した光ピックアップユニットを非アクティブにするように構成される、請求項11に記載のシステム。

**【請求項 13】**

前記コントローラはさらに、すべてのアクティブな光ピックアップユニットが互いに隣接するように、隣接した光ピックアップユニットを非アクティブにするように構成される、請求項11に記載のシステム。

**【請求項 14】**

前記論理ラップの各々の内部の物理トラックの数は、アクティブな光ピックアップユニットの数に等しい、請求項13に記載のシステム。

**【請求項 15】**

各々が同じ固定ユニットデータレートを有する合計  $n$  個の光ピックアップユニットを有する光学テープ駆動システムを用いて光学テープにデータを書き込むための方法であって、

$n$ と前記固定ユニットデータレートとの積よりも小さい選択されたシステムデータレートを受信するステップと、

前記選択されたシステムデータレートおよび前記固定ユニットデータレートに基づいて、所定数の前記光ピックアップユニットを非アクティブにするステップと、

論理ラップの各々の内部の物理トラックの数が、アクティブな光ピックアップユニットの数に等しいように、アクティブな前記光ピックアップユニットを介して前記光学テープに対して前記論理ラップに前記選択されたシステムデータレートで読み取可能データを書き込むステップとを備える、方法。

**【請求項 16】**

前記所定数の前記光ピックアップユニットは、アクティブな光ピックアップユニットが互いに隣接するように非アクティブにされる、請求項1\_5に記載の方法。

【請求項 1\_7】

読み取可能データを含む前記論理ラップの各々について、前記論理ラップの内部のすべての物理トラックが読み取可能データを含む、請求項1\_5または1\_6に記載の方法。

【請求項 1\_8】

アクティブな前記光ピックアップユニットの数は、前記選択されたシステムデータレートと前記固定ユニットデータレートとの商に等しい、請求項1\_5～1\_7のいずれか1項に記載の方法。